

「験震時報」投稿上の注意事項

- (1) 報文は原稿用紙に横がきではっきりと書き、当用漢字新かなづかいを用いる。句読点., は1字分あけ、数字はアラビア数字とする。記号 a と α と d . C と c , e と l と ρ , 0 と O と σ , r と γ , S と s , W と w , Z と z と 2 , などはまぎらわしいから特にはっきり書く。
- (2) 論文の長さは当分のあいだ付図を含めて刷上がり 10 ページ以内、ただし、付図は刷上がり合計 3 ページ以内とする。
- (3) 報文が論文の場合、その初めに欧文の題目および内容要約をつけ、図、写真および表の説明は欧文とする。報文が報告の場合は欧文の題目をつける。
- (4) 付図は濃いすみで、ていねいに描き、むだな余白のないようにする。図中の文字は縮めても、小さくなりすぎないよう大きめに書く。注や説明はわく外に活字にくめるようにする。
- (5) 写真は鮮明なもので、変色やよごれのないものにかぎる。
- (6) 欧文題目、内容要約および原稿中の欧文は活字体でわかりやすくかく。欧文題目、内容要約は、できればタイプライターで打つ。

昭和 32 年 9 月 25 日 印刷

昭和 32 年 9 月 30 日 発行

編 集 兼 気 象 庁
発 行 者

東京都千代田区大手町一ノ七

印 刷 者 笠 井 朝 義

東京都港区芝南佐久間町一ノ五三

印 刷 所 株 式 笠 井 出 版 印 刷 社
会 社

東京都港区芝南佐久間町一ノ五三